

「参考になった！私もやってみたい！」たくさんの声が届きました。

○大分県教育課程研究協議会の改善の重点をふまえた授業を公開しました。

(5月31日:特総道体)、(6月7日:理生算社)、(6月21日:国音家図)授業公開を行いました。



ICTを活用した音楽の授業「拍にのってリズムをかんじとろう」



ICT活用した理科の授業「電流の働き」



特別活動「キラキラ掃除チームの一員として」

○参加者 計56名( )は人数

中津市(1)、豊後高田市(1)、宇佐市(2)、杵築市(1)、日出町(2)、別府市(4)、大分市(15)、臼杵市(3)、由布市(4)、佐伯市(5)、豊後大野市(1)、県外(山口県1)、県教育委員会(4)、大分大学(8)、附属学校園(4)

○参加者の職種

校長(7)、主幹教諭(1)、指導教諭(1)、教諭(33)、臨時講師(2)、管理主事(2)、指導主事(2)、大学教授等(8)

## ○事後研究会

事後研究会では、付けたい力をつけることができたか、指定討論方式で討議しました。ねらいにせまるための手立ての有効性やICTの効果的な活用についても、子どもの具体的な姿を通して議論しました。

指定討論方式

1. 授業者より
2. グループ討議(全員参加)
3. 指定討論(各グループの代表が指定討論者として登壇)
4. フロアより意見・感想
5. 指導助言(指導主事より)



事後研究会(国語科でのグループ討議の様子)

## ○県教育委員会からの指導主事派遣

特活: 田代和馬指導主事、総合: 友永有司指導主事、道徳: 福田英隆指導主事、体育: 廣田哲也指導主事、理科: 溝口恵美参事、生活: 秦潤一郎指導主事、算数: 田口昭彦指導主事、社会: 吉住聡指導主事、図工: 矢治朋恵教諭(附属中)、国語: 姫野玄德指導主事、家庭: 最勝美佳指導主事、音楽: 野崎大輔指導主事

※子どもの学ぶ姿(事実)から、どのような資質・能力をはたらかせているかを詳しく説明。授業をさらに良くするため、改善策を提案するなど、「大分県教育課程研究協議会の改善の重点(各教科等)」に基づく助言をくださいました。



特別活動での指導主事から指導助言

## ○参加者からの評価(4点満点)

授業への満足度(3.80)、「一人一台端末の活用」への満足度(3.70)、指定討論会への満足度(3.67)、指導主事による指導・助言への満足度(3.72)、参考になったこと・使えそうなことがあった(3.85)、「授業公開」全体への満足度(3.76) ※授業公開への満足度 94.0% (56名中46名からアンケート回収(回収率82%))

※「自分の授業の参考になった、使えそうなことがあった」が最も高い。続いて、授業そのものを生で見たことへの満足度、そして、指導主事の指導助言を聞いたことへの満足度が高い。

## ○参加者の声

- ・授業の様子がみられる研修が減ってきている中で、今日の公開授業はとても有難かったです。
- ・体育の授業では、ICTを使いつつも、しっかりと一定の運動量が確保されていた。
- ・「生活科のわざ」としてプレートを用意し、使っていたこと。自校でもまねします。
- ・「なぜ？」と問い返すことにより、思考する姿がみられた。授業に取り入れていきたい。
- ・ねらいと見取りをよくされていたので、自分でも出来そうなことは取り入れたい。
- ・1年生でロイロノートをしっかり使っているのにびっくりしました。
- ・器械運動において、ICTの効果的な活用の仕方がわかった。
- ・勤務校にもどって職員へも広げていく。
- ・先生方にとっては協議まで行い、この時間に終われるのは働き方改革にもなっていてとてもよいと思います。

本授業公開の4教科(社、音、家、算)には、大分県教育センター教科研修・ICT推進部によるビデオ撮影が入りました。撮影された動画は、フォローアップ研修の資料として活用される予定です。